

「データベースもどき」の使用環境

EXCEL 実行 file と画像 JPG file(切手数分) をマクロ使用可能環境で LINK させて使用する。

検索は 4 つのキーワードで検索を絞り込めるようにマクロで動作環境を準備した。キーワードの選択方法としては図書検索のようなシーソラスなどから選択する統制キーワード法などはとても難しく使用できないので日常語をキーワードとして使用できるように全文キーワード法と自分なりの統制キーワード法をマクロで処理できるように準備した。完全一致と部分一致の相違は色で判断できるようにした。具体的には「花」という文字で検索したとき、「花」という文字だけが記録されているときは完全一致、花火、花笠、落花生のときは部分一致として色別表示する。これらはマクロ連動した起動ボタンをクリックすることで処理を行い。画像表示

ボタンクリックで検索された切手の画像が全て表示される。Excel は DATAsheet、検索 sheet、検索画像 sheet、並び替え sheet、作業 sheet の 5 sheet で構成されている。Sheet 画面は

(1) DATAsheet

左ページ下のような画面構成

(2) 検索画面 sheet

下の欄、上の画面は伝統と太鼓という言葉と関連する対象が描かれている切手を AMD 検索した画面であり、「検索開始」ボタンをクリックした結果である。7 枚の切手がヒットして表示された。

(3) 検索画像 sheet

下左画面は (2) の画面の「切手を見る」ボタンをクリックした結果 7 種 9 枚の切手画像 FILE が表示された。

(4) 並び替え sheet

下右画面 発行枚数順に並び替えた表示画面

Microsoft Excel - ふるさと切手を探す																
MS ブック																
2001/9/28																
ふるさと切手検索ページ																
1											原作者を対象	yes	(対象とするときは yes を)		CD	
2	検索文字 1		伝統		AND 検索		検索対象は文字でも単語でも良い									
3	検索文字 2		太鼓		OR 検索		AND 探索終了									
4	検索文字 3				切手を見る		項目該当は草色、文字該当は黄色で表示									
5	検索文字 4															
6	初期化		検索語数		2		検索ヒット数		7							
7	カタログNO		ここより検索対象項目													
番号	さくら	画像 FILE	形態	額面	発行年月日	発行枚数	印刷方式	通称	Keyword1	Keyword2	Keyword3	Keyword4	Keyword5	Keywo		
9	173	R136	地162	単	62	1993/6/4	4,200,000	グラビア	広島	壬生の花田植え	伝統芸能	花田植え	囃子手	農村	太鼓	
10	206	R153	地195	単	50	1994/8/1	3,200,000	グラビア	沖縄	綱引き	伝統行事	綱引き	踊り	太鼓?		
11	233	R167	地222	単	80	1995/8/1	3,000,000	グラビア	沖縄	エイサー	伝統芸能	踊り	太鼓			
12	272	R192	地261	単	80	1996/8/1	4,740,000	グラビア	宮崎	下水流白太鼓	伝統芸能	奉納芸能	太鼓	踊り	折鶴	
13	342	R236	地331	単	80	1998/3/19	12,400,000	グラビア	岐阜	起こし太鼓	伝統行事	日本三大祭	祭	裸男	夜景	
14	732	R507	r507	2連	80	2001/7/6	未発表	オフセット	大阪	第14回世界観光機関 (WTO) 大阪総会	伝統芸能	文楽	農楽	人形	太鼓	韓国
15	743	R515	r515	2連	50	2001/9/28	未発表	グラビア	岐阜	撞琴の風物 (岐阜県)	伝統芸能	踊り	谷汲踊	太鼓	羽飾り	切り紙

ヒット切手画像 FILE 表示画面

検索語	伝統	太鼓	作業のドライブ
ヒット数	7		
壬生の花田植え			
綱引き			
エイサー			
下水流白太鼓			
起こし太鼓			
第14回世界観光機関 (WTO) 大阪総会 撞琴の風物 (岐阜県)			

並び替え画面

1	2	3	4	5	6			
1	形態	発行枚数	印刷方式	関連地域	郵政局別整理番号			
2	並び替え項目	?						
3	通称							
5	556	単	50	2000/3/1	19,300,000	オフセット	兵庫	淡路花博「シャパンフローラ2000
7	557	単	80	2000/3/1	17,300,000	オフセット	兵庫	淡路花博「シャパンフローラ2000
8	158	単	62	1992/8/28	16,000,000	グラビア	大阪	ビジネスパーク
9	355	2連	80	1989/8/21	15,900,000	グラビア	群馬	尾瀬
10	356	2連	80	1989/8/21	15,900,000	グラビア	群馬	尾瀬
11	24	単	62	1989/11/1	15,000,000	グラビア	東京	東京駅
12	311	単	80	1987/6/18	15,000,000	グラビア	京都	京都大学時計台
13	656	2連	80	2001/1/17	14,500,000	グラビア	兵庫	HOBE 2001 ひと・まち・あらい
14	657	2連	80	2001/1/17	14,500,000	グラビア	兵庫	HOBE 2001 ひと・まち・あらい
15	215	単	80	1995/4/3	14,500,000	グラビア	京都	牛若丸と弁慶
16	234	単	80	1995/9/4	14,500,000	オフセット	大阪	岸和田だんじり祭り
17	485	2連	80	1989/7/1	14,440,000	グラビア	東京	隅田川花火
18	466	2連	80	1989/7/1	14,440,000	グラビア	東京	隅田川花火
19	686	単	80	2001/2/26	14,200,000	オフセット	北海道	エゾクワテン

並び替え対象項目を数字で選択、開始ボタンをクリック

基本データからふるさと切手を考える

2007年11月末現在までのふるさと切手に関して2種類の日本切手カタログ、前述の電子版さくら切手カタログ、郵便事業株式会社ホームページ等(2008.3.31現在)等からデータを借用し、入力したDataSheetを使用し、少しふるさと切手を考えてみた。

発行状況その形態を考慮して経年で整理したのが下表である。

種類の多さはともかく発行形態が大きく変化してきている、ペーンの発行が消えていくと同時に連刷切手の増加が明らかであり、しかも、徐々に4連刷、5連刷が主流となって、10、20連刷に主流がシフトしてきたことがうかがえる。

年	単	2連	4連	5連	6連	10連	20連	切手種類	ペーン	小型シート	年賀小型	10連シート	総計
1989	18	2						20			4		20
1990	68	2	都道府県の花	47	連シートあり			70					74
1991	18	4	4					26	12	4	1		43
1992	13							13	6	1	1		21
1993	13							13	11	3			27
1994	14							14	13				27
1995	17	2	4					23	15				38
1996	18	4						22	15				37
1997	13	8	4	5				30	17				47
1998	24	6						30	23				53
1999	36	38	24	5		10		113	42	2		1	158
2000	21	24	12	15	6			78	31	1			110
2001	24	22	16	10				72	25	1			98
2002	11	18	16	5				50	1				51
2003	10	12	12					34					34
2004	20	4	12	5			20	61					61
2005	5	4	28	5		10	20	72					72
2006	3	2	28	10	6	10	20	79					79
2007	2			55		40	20	117					117
総計	348	152	160	115	12	70	80	937	211	12	6	1	1167

次に、都道府県別に発行種類数を整理し、多い都道府県を表にしたのが下表である。四国が、多いのは八十八ヶ所文化遺産切手の数が示した結果であるが、四国4県と解釈すると各県に20が加わっても各県30種ぐらいである。対して、北海道、東京が他府県の2倍以上の発行種類数である。

地域	単	2連	4連	5連	6連	10連	20連	合計
四国			4			10	80	94
北海道	25	14	36	5				77
東京	14	8	20	25		10		77
沖縄	18	8	12	10				36
長野	16	6	12					34
愛知	4	6	4			10		24
山梨	5		4	15				24
新潟	9	6	4	5				24
岐阜	10	4	4	5				23
神奈川	5	7	8					20
静岡	11	8						19
石川	9	2	8					19
大阪	11		4	1	1			17
岡山	7	2	4	3				16

また、沖縄、長野と人口の多くない県で発行種類が多くなっている。この種類数からは郵政局単位での発行のため、所管都道府県の少ない郵政局(北海道、沖縄、東京等)管轄の都道府県が必然的に種類数が多くなるという理解しがたいことが考えられたが、..... 何というアンバランスであろうか。

種類数について、発行枚数を発表されている範囲で整理してみたのが上、右上の表である。(発表696、未発表241)一時期の大量な枚数はなくなりつつあると考えられるが、ここでも北海道発行のふるさと切手の総発行枚数の多さである。

年	単	2連	4連	5連	6連	10連	20連	合計
1989	15980	1300						17280
1990	36125	600						36725
1991	12585	3600	1500					17685
1992	9720	0	0					9720
1993	9500	0	0					9500
1994	10240	0	0					10240
1995	12813	200	2000		万枚			15013
1996	11884	2520	0					14404
1997	10680	4930	2300	2500				20410
1998	12330	5400	0					17730
1999	23667	23178	8600	4990				60435
2000	16694	11729	8700	10838	2570			50531
2001	6970	7890	9230	3915				28005
2002								0
2003								0
2004	900							900
2005	3100	1200	6100	2000		1000	900	14300
2006	1390	960	4480	2080	650	600	610	10770
2007	1600			8016		1000	400	11016
総計	196178	63507	42910	34339	3220	2600	1910	344664

地域	合計
北海道	42407
東京	28183
長野	14360
大阪	12250
兵庫	11888
山梨	11794
沖縄	11154
神奈川	9884
岡山	9286
京都	9000
新潟	8425

これは北海道だけに見られる動物を題材にその題材に当て込んだ枚数が消化できることを、見込んでの発行がなされていると考えざるを得ない。80種類のうち、植物35、鳥・動物27種という数字が示すように植物はともかく、動物を描いた切手が他の府県より圧倒的に多い数



を占めていることが如実に物語っている。

印刷方式はグラビア、オフセットがほとんどで凹版・グラビアは僅か4種類(実質2種類)の中仙道木曾路の宿場を描いた切手のみである。このあたりにふるさと切手の品格を窺い知れる。



次に、個別に発行枚数を整理すると左下の表のような結果になり近畿郵政局のふるさと切手に対する発行方針の他の郵政局との明らかな違いが感じられるがいか

年	切手	地域	発行枚数
2000	淡路花博	兵庫	1930
2000	淡路花博	兵庫	1730
1992	ビジネスパーク	大阪	1600
1998	尾瀬	群馬	1590
1998	尾瀬	群馬	1590
1989	東京駅	東京	1500
1997	京都大学時計台	京都	1500
1995	牛若丸と弁慶	京都	1450
1995	岸和田だんじり祭り	大阪	1450
2001	K O B E 2001	兵庫	1450
2001	K O B E 2002	兵庫	1450

がなものであろうか。ここまでは「もどき」の並び替えsheetで検討したものであるが、本



1930 万枚



1730 万枚



1590 万枚



1600 万枚

来の検索機能を使用して今まであまり気にしてこなかったことを明らかにしてみたい。

ふるさと切手の過美ともいえるにぎやかさ、加えて、猥雑ともいえる多様性への疑問を原画作者を職業から検討した。(56人は氏名のみ)やはりかなり幅があった。厳格な職業表現定義があるわけではない様であるが整理すると下表のようであった。従来の主に郵政省職員という枠とは異なる領域の人が原画を描いている。この他、中学生にはじまり俳優、染織家、漆芸家、郵政省職員、過去の浮世絵名作等 約 50 職業の方が原画を書いている。このあたりがふるさと切手の特徴を示す一因でもあろう。加えて原画作者は沖縄を筆頭にその土地に居住する傾向が明かにみられた。更に、他の一部シリーズ切手以外は特殊切手に少ないものがふるさと切手に多く見られる。統一性を欠く、もしくは切手デザインに混

職業	種類
イラストレーター	268
日本画家	192
写真家	130
洋画家	122
グラフィックデザイナー	103
切絵作家	45
画家	36
教育関係者	24
版画家	19
グラフィックアーティスト	17
植物画家	17
漫画家	17
デザイナー	14
切手デザイナー	12
写真提供	9
郵政省職員	9
アートディレクター	8

乱を感じさせるふるさと切手を象徴するようなもの、それは原画作者の落款、サインの存在である。落款、サインは日本画家、洋画家、漫画家、俳優に見られる。しかし、1999 年秋まで日本画家原画切手 66%、洋画家原画切手 35%にみられていたこれら落款、署名は 2000 年以降はまったく見られなくなった様である。方針の変更があったと

原画作者の落款と署名の例



工藤甲人氏 (日本画家) 水野良太郎 (漫画家) の落款とサインを拡大表示。



オーストリー、スウェーデンのように氏名が下外側に印刷された方が切手、原画作者の双方に良いのではと考えるが。



俳優 中尾 彰画



俳優 加山 雄三画



漫画家 久里 洋二画

種類	数
サクラ	31
ツツジ	14
チューリップ	10
ウメ	10
バラ	8
リンドウ	8
サクラソウ	8
ハマナス	7
リンゴ	7
キク	6
ジャクナゲ	6
ナノハナ	6
ヒマワリ	6
アジサイ	5
ハイビスカス	5
ハマユウ	5
ミズバショウ	5
モモ	5
アサガオ	4
エゾカンソウ	4
サツキ	4
スイセン	4

考えられ、多少、切手の印象は改善されたと考える。

次に、このように幅広い領域の作者が描いた切手に何が一番多く描かれているかを「もどき」で検索すると、ご想像の通り「花」である。「花」で検索にかけると 372 種の切手に花が描かれている結果が示される。なんとふるさと切手の 40%弱には花が描かれていることになる。どんな花が描かれているか? 約 150 種に及ぶ花が切手上に描かれている。多い順に並べると左表の如く、花から即、思い浮かぶものが描かれている。次に多く描かれているのは、伝統



という言葉で、地方で伝統的に受け継がれている祭を含めた伝統行事とそれと関連

しての伝統舞踊などが描かれたものが約 110 種程度ヒットしてくる。

この「データベースもどき」、会報を編集する者にとっては切手を探す手間とともに切手を手その都度スキャンする手間がなくなり執筆者の依頼に気楽に対応できる補助具になってくれそうである。少しずつ範囲を広げ、「もどき」の名に値するようにしていきたいと考えている。

ふるさと切手がこの 5 月から統一され、整理された形で発行されることはふるさと切手の品格を従来よりも少しは高めてくれることと期待したいが、今回の心の風景シリーズをみると緻密さと縮小という切手の持つ古くて新しい問題を再び考えさせるものである。(編集)

参考資料

- さくら切手カタログ 日本郵趣協会
- キーワード検索がわかる ちくま新書 685
- http://www.post.japanpost.jp/kitte_hagaki/stamp/index.html 郵便株式会社のホームページ
- <http://yushu.or.jp/cgi/sakura/yomi.cgi> さくら切手カタログのホームページ